

# 【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

提出（任意）期限：2025年1月17日迄

貴園名	社会福祉法人 巢立福祉会 すだつ保育園					
活動名	対話を通して、環境について学び、感じたことを表現する。					
参加対象（実働）	学齢	5歳児	クラス数	1	合計	23名
実施期間	開始日	4月22日	終了日	1月15日	実施延べ日数	182日

活動のテーマ	はなしてみよう そらとべあのきもち
活動の内容	太陽パネル数値測定、そらとべあ氷実験

（太陽パネル数値測定）・4月に屋上のソーラーパネルの見学、その後発電量の測定を行った。毎日「太陽パワー」と称してその日の発電量を日直当番が調べ、カレンダーに天気と一緒に記入し視覚化して関心を持っていた。

（はなしてみようそらとべあのきもち）・地球儀で北極探しをし、保育者が台本を読み、会話形式で進めていった。言葉が難しく少しわかりにくかったようだが、保育者が内容を噛み砕いてわかるように話していった。並行してYouTubeの動画（アニメ）を見ることでイメージが持ちやすく、パネルと一緒に活用することで「そらとべあ、かわいそう」と感想を伝えていた。お面作りをしてそらとべあに親しみを感じて喜んだり、自分たちにできることは「電気をこまめに消すこと」「水の出しっぱなしをしない」と話していた。

（氷実験）・川遊びの日に牛乳パックに水を張りそらとべあの絵を入れ凍らせ北極に見立てた氷で、「氷実験」を行う。観察しながら、氷がどんどん溶けていくのを見て「あー、そらとべあの氷、溶けちゃった」と話していた。あつという間に溶けていく様子に驚いていた。その後の折り紙制作で、そらとべあの北極の絵を描いたりして、涙を流したそらとべあを描き、「氷が溶けてかわいそうだったね」「お母さんに会えたらいいね」など感じたことを話していた。

（ミニ新聞作り）これまでの取り組みを撮った写真を貼り、クラスの新聞作りを行った。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

・太陽エネルギーについて知ることで、何から電気が出来ているかなど身近な環境に目を向けることができた。天気や太陽数値調べは、「太陽パワー調べ」と称し日直が調べるという日課にすることで楽しみにして続けることができた。数値を見て「1, 7」「4, 0」等、その日の天気や数字の違いがあることも段々と気付くようになっていく。

・そらとべあのおはなしや氷実験では、北極の寒さを想像してそらとべあの気持ちになり、関心を持っていた。自分達ができることについて身近な環境に触れ、電気をこまめに消すことや水の出しっぱなしをしないことをあげていた。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

・天気や発電量の測定を引き続き行う事で、毎日の太陽エネルギーの有難さ、素晴らしさを感じていけるようにしたい。体験を活かして子ども達が身近な環境について考え生かしていけるようにしていきたい。

# 【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

提出（任意）期限：2025年1月17日迄

貴園名	社会福祉法人 巢立福祉会 すだつ保育園
-----	---------------------

	タイトル	太陽パネル数値調べ
	毎日数値を調べ、日直が朝の集い時に発表、カレンダーに記録をしています。毎日の日課になり、楽しみにしている子ども達です。	

	タイトル	制作
	北極をイメージしてそらとべあも描きました。「お母さんにあえたらいいね」と想像力を膨らませながら描いていました。	

	タイトル	ミニ新聞作り
	クラスの新聞を作り、天気や太陽パネルの数値調べの様子、川での氷実験の写真を貼って作りました。取り組んだことを思いだしながら協力して作ることができました。	

活動中の写真3点以上（緑のカーテンは事前・中間・終了の3点以上）を報告に添付ください

写真は、ファイル名〇〇園\_そらべあちゃんの日\_1, 2, 3等で統一してください

写真は、JPGファイルで、2MB以内になしてください